

# ふるさと応援団木島平会会報

## 木島平で田舎暮らし体験が始まる!!

11月10日の土曜日、田舎暮らし体験説明会と現地見学会が行われました。これは、田舎暮らしを始めようと考えている人を対象に村が貸し出す「田舎暮らし体験住宅」で一年間生活をしていただき、本当に気に入ってもらった人に村へ移住してもらおうことを目的とした「ふるさと回帰交流移住促進事業」の一つです。

今年度は、県内外から4組の応募があり、当日の説明会には2組が参加されました。田舎暮らしや村の概要説明の後、実際に生活体験をする場所である空き家を改修した「田舎暮らし体験住宅」の見学を行いました。参加された方は、木島平村の自然や景色が素晴らしい。早く木島平村で生活をし、地域に馴染みたいと話しておりました。

村では今後も事業を展開し、移住人口を増やすことで地域の活性化と人材育成、人口減少への歯止めにつなげたいと考えております。



体験住宅内の様子。参加者は、生活イメージも膨らんだようです。



糠千区にある田舎暮らし体験住宅には畑もついています。



ルクセンブルク訪問に向けての事前学習会の様子。

### 中学生がルクセンブルクを訪問

11月12日から8日間の日程で、木島平中学校の生徒8人が、ルクセンブルクを訪問しています。この交流は平成2年のリゾート開発のモデル地域として村視察団が訪れたのがきっかけで始まり、平成14年には木島平中学校の生徒がルクセンブルクを初めて訪問し以後、平成17年に続き、今回が3回目の訪問となります。平成17年10月には木島平中学校とルクセンブルクのディーキルシユ中等学校が姉妹校盟約をし、現在に至っています。

現地では、ホームステイや授業への参加、日本の文化や遊びなどを通して交流が行われます。このような貴重な経験が将来、国際感覚やそれぞれの発展につながっていくことが期待されます。